

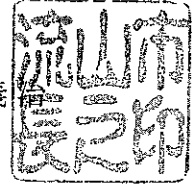
流 行 第 6 1 号

平成 2 4 年 6 月 2 8 日

流山市行財政改革審議会

会 長 井 上 菊 夫 様

流山市長 井 崎 義



諮 問

本市が、庁内分権を推進していくため、下記の事項について、意見を求めます。

記

- 1 「各部局長の仕事と目標」の取り組みについて、貴審議会からの意見を求めます。

平成 2 3 年 3 月に策定した「流山市行財政経営戦略プラン」では、「行政運営」から「自治体経営」の転換を目指していることから、部局長をはじめとする管理職には高いリーダーシップとマネジメント力が求められています。

限られた経営資源を効率的、効果的に活用するためには、組織と施策の責任者である各部局長が、自らの戦略と判断に基づいて自立的に経営を行い、各部局が主体となって事業や改革に対応することが必要であると認識しています。

そこで、各部局長が年次目標として設定した施策及び改革事項の取り組み（「各部局長の仕事と目標」）について、外部の視点（市民の視点・民間的経営視点）からご確認いただき、各部局長のマネジメント力の向上に結びつく意見を貴審議会から求めます。